

定例公安委員会の開催状況について

令和6年12月5日に定例山形県公安委員会が開催されました。議事の概要は次のとおりでした。

1 定例会審議事項

(1) 令和7年山形県警察運営の指針について

警務部長から、令和7年山形県警察運営の指針について説明がなされた後、審議が行われ、決定した。

委員から、各委員の意見が反映された指針となっている旨の発言があった。

委員から、県民を犯罪等から守るための明確な姿勢が示された指針であり評価できる旨の発言があった。

委員から、新しい指針を基にして各所属で具体的な対策に取り組んでいただきたい旨の発言があった。

2 定例会報告事項

(1) 「飲酒運転撲滅・冬の交通安全県民運動」の実施について

「飲酒運転撲滅・冬の交通安全県民運動」の実施について報告があった。

委員から、県民の交通安全に対する意識を高めるための取組を、計画に沿って展開していただきたい旨の発言があった。

委員から、飲酒の機会が増える時期であることから、飲酒運転撲滅に向けた広報活動に力を入れていただきたい旨の発言があった。

委員から、夕暮れが早いことから、早めのライト点灯やハイビームの活用についての啓発・広報に努めていただきたい旨の発言があった。

(2) 陸上自衛隊との共同実動訓練の実施（予定）について

陸上自衛隊との共同実動訓練の実施（予定）について報告があった。

本部長から、自衛隊の治安出動とは、一般の警察力では対処できない状況になったときに、内閣総理大臣の命令により行われるものであり、これまで発令されたことはないが、適切な連携の確保のために、平素から共同訓練を実施しておく必要がある旨の発言があった。

委員から、治安出動に備えた訓練を行うことは、双方が互いの装備資機材を把握しておく上でも有意義である旨の発言があった。

委員から、警察と自衛隊とでは装備を含めできることが異なることから、治安出動命令の発令に備えた訓練は重要である旨の発言があった。

委員から、共同実動訓練により、顔の見える訓練を行うことにより互いに理解を深め、有意義な訓練にしていきたい旨の発言があった。

3 個別審議等会議

- 指定自動車教習所の中型二種免許の指定取消
警察本部から、指定自動車教習所の中型二種免許の指定取消について説明を受け、決定した。
- 運転免許行政処分審査
警察本部から、運転免許の取消処分に係る意見の聴取、聴聞結果について説明を受け、決定した。
- 公安委員会宛て苦情の調査結果について
警察本部から、公安委員会宛て苦情の調査結果について説明を受け、決定した。
- 被疑者取調べ監督の実施状況について
警察本部から、被疑者取調べ監督の実施状況について報告があった。
- サイバー空間における脅威の情勢等について
警察本部から、サイバー空間における脅威の情勢等について説明があった。